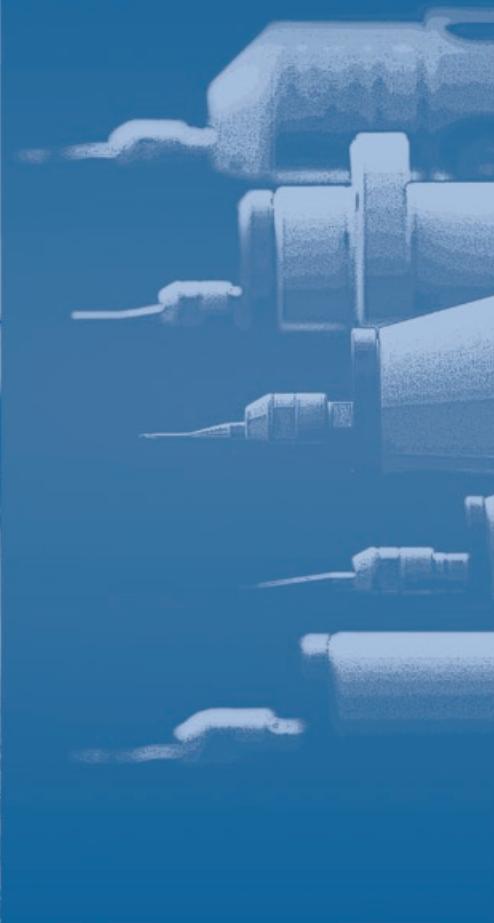


# NSK BUSINESS REPORT

**JASDAQ**  
証券コード：7716



株式会社 **ナカニシ**

ビジネスレポート 第62期決算期  
平成25年1月1日～平成25年12月31日

# 株主の皆様へ



代表取締役社長

中西英一

株主の皆様におかれましては、平素から格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

当社グループは平成25年12月31日をもって、第62期（平成25年1月1日から平成25年12月31日まで）の事業年度が終了いたしましたので、

ここに業績概要につきましてご報告申し上げます。

## 売上、利益ともに好調な結果となりました

平成25年度は、主に欧州並びに北米市場における売上が牽引し、売上高は前期比16.2%増の262億3,635万円と、過去最高額を計上することができました。

その結果、営業利益は前期比13.2%増の75億4,365万円、経常利益は前期比18.3%増の83億2,357万円、当期純利益は前期比9.1%増の47億3,546万円となりました。

## 歯科製品関連事業が好調に推移しました

歯科製品関連事業は、当社グループの主要市場である欧州の売上が伸びました他、北米市場での販売網再構築の効果も出始め、北米市場での販売網再構築の効果も出始め、北米市場の売上も堅調に推移しました。

この結果、売上高は前期比24.1%増の229億112万円、セグメント利益は前期比25.8%増の96億3,605万円となりました。

工業製品関連事業は、前期に特需がありましたスマートフォン等の部品加工用としての機械装着用スピンドルの反動減により、売上高は前期比25.6%減の25億1,087万円、セグメント利益は前期比41.0%減の7億6,091万円となりました。

その他事業は、修理等サービスにおきまして売上高は前期比9.8%増の8億2,435万円、セグメント利益は前期比36.5%減の1億718万円となりました。

## 企業理念

堅牢、優美、廉価なものづくりを通じて、人類の健康と

### 平成26年12月期も増収増益を目指します

今後の見通しにつきましては、わが国経済は消費税増税による景気の腰折れ懸念があるものの、円安を背景とした企業業績の回復が続くと思われまます。また、雇用回復などを背景とした個人消費拡大が続く北米、金融安定化の兆しが出ている欧州など先進国経済は総じて拡大傾向が続くと想定されますが、中国をはじめとする新興国に不透明な面があります。

このような経済環境の中、当社グループは、国内外の経済動向に注視しつつ、グローバル競争に負けない体制を構築してまいります。

平成26年度の見通しにつきましては、売上高は前期比5.5%増の276億9,000万円、営業利益は前期比10.6%増の83億4,300万円、経常利益は前期比1.7%増の84億6,400万円、当期純利益は12.1%増の53億1,000万円を見込んでおります。

### 大幅増配予想を公表、株式分割、自社株買いを実施します

投資家の皆様には、より投資しやすい環境を整え、投資家層の拡大を図ることを目的として、平成26年4月1日付けで1株につき5株の株式分割を実施いたします。

そして、株主の皆様への還元をより積極的に行うために、平成26年第2四半期より新たに中間配当を実施し、年間合計で大幅な増配となる予想を公表しました。

また、今後の経営環境の変化に対応した機動的な資本政策の遂行を可能とするために、10億円を上限とした自己株式取得を決議いたしました。

当社グループは、歯科製品関連事業では「ダントツNo.1ブランド&マーケットシェア」、工業製品関連事業では「オンリーワンスピンドルメーカー」、メディカル製品関連事業では「骨切削機器ブランド確立」を目標とし、その実現に向けて引き続き事業に邁進してまいります。

株主の皆様には、より一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

より良い社会を実現し、全世界の人々との友好を広げる。

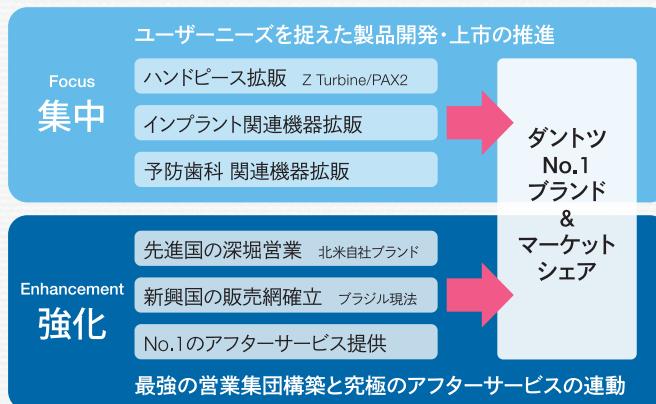
# 事業セグメント別重点戦略

## Dental 「ダントツNo.1ブランド&マーケットシェア」への基本戦略

主轴の「ハンドピース」と、成長する「インプラント関連機器」及び「予防歯科関連機器」という3つの製品カテゴリーにフォーカスします。そして、歯科医の先生方に感動を与えるNo.1スペックの新製品を開発し、販売促進を強力に推進します。

先進国においては、北米市場での自社ブランドの販売推進などの深堀営業、新興国においては、ブラジルでの現地法人設立などの販売網の確立により、営業・販売活動を更に強化します。

そして、引き続き各国においてダントツNo.1アフターサービスを実現し、ユーザーとの関係強化を推進します。これらの活動を通してダントツNo.1ブランドを実現します。



### ハンドピース

歯科用切削機器



### インプラント

インプラント治療用機器



### 予防歯科

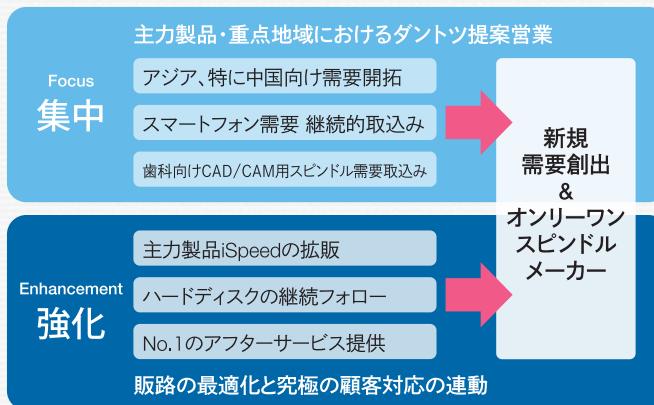
歯石除去・歯面清掃用機器



## Industrial 「オンリーワンスピンドルメーカー」への基本戦略

歯科医療分野で培った高速回転技術に応用した当社製の加工用機器は、超微細加工、ナノレベルの加工への対応などの、超精密微細加工のために活用されています。

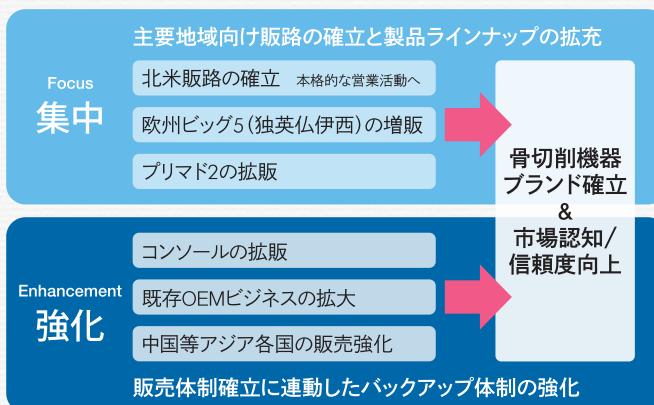
スマートフォン需要・歯科CAD/CAM関連スピンドル需要の取込みと共に、中国マーケットの需要開拓を推し進めます。



## Medical 「骨切削機器のブランド確立」に向けた基本戦略

第3の柱となるメディカル事業（脳神経外科、整形外科など）におきましては、骨を切断、切除、分離するための骨手術機器である「プリマド2」を軸に拡販を推進します。

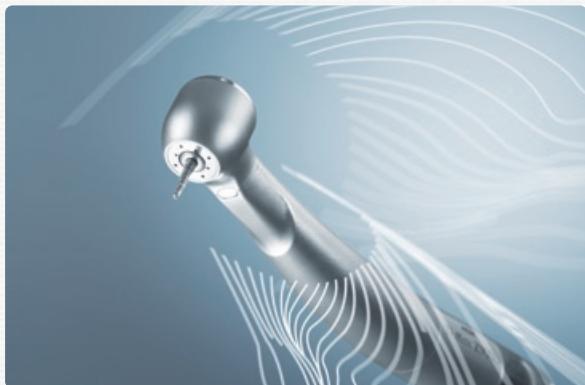
医師の高い要求に応えた骨切削機器として欧州、アジア、日本国内で高い評価を得ている「プリマド2」を、今後は新たに北米市場で本格的な販売を開始し、世界ブランド確立に向けた施策を実行します。



### 先進国向け戦略製品

## Ti·Max Z

治療用ハンドピース(歯科用切削器具)



### 世界最上位モデルによりNo.1ブランドを確立

他社製品を大幅に上回る世界最高クラスのハイパワーの実現に成功しました。また、ハンドピースに求められる耐久性、静寂性、操作性などの要素をより高いレベルまで追求しました。

今までドイツのメーカーに抑えられていたハイエンドの市場の切り崩しをこのZタービンで行っていきます。

### 新興国向け戦略製品

## Pana·Max2

治療用ハンドピース(歯科用切削器具)



### ベストセラーモデルによりNo.1シェアを確保

ローエンド市場でのベストセラーシリーズの最新モデルとして、前機種から2倍となる高い耐久性、30%アップした最高出力など、スペックは大幅に向上しました。

壊れにくさ、修理しやすさ、そしてコストパフォーマンスが求められる新興国市場向けに対して、ベーシックモデルの新製品を投入することにより、No.1シェアをより確かなものにします。

## メンテナンス用製品

# iCare

ハンドピース自動注油洗浄機



ハンドピースの機能維持と安全性を保つために、歯科医院では治療後の洗浄・注油などのメンテナンスが必要になります。その自動洗浄・注油のサイクルを担うシリーズの新製品です。

従来製品から、装着可能なハンドピースが3本から4本に増加し、洗浄能力も大幅に向上した新製品はハンドピースの寿命を延ばします。

## インプラント用製品

# VarioSurg 3

インプラント用口腔外科機器



## 継続的な伸長が見込めるインプラント関連市場を更に開拓

当社のコア技術の一つである超音波技術を活用したインプラント用骨切削機器。

アゴの骨を切り出し、失った歯の土台の骨に追加移植する時に使用されます。それにより、骨密度が薄く人口の歯根を埋め込むことが出来なかったお年寄りなどに対してもインプラント治療が可能になります。

ドクターのニーズを満たす最先進の技術で、インプラント関連市場を開拓します。

# 連結財務ハイライト

## ■ 連結業績

(単位：百万円)

	第62期(当連結会計年度) (自 平成25年 1月 1日 至 平成25年12月31日)	第61期 (自 平成24年 1月 1日 至 平成24年12月31日)	第60期 (自 平成23年 1月 1日 至 平成23年12月31日)
売上高	26,236	22,583	22,266
経常利益	8,323	7,036	7,135
当期純利益	4,735	4,340	4,694

## ■ 事業別売上高

(単位：百万円)

	第62期(当連結会計年度) (自 平成25年 1月 1日 至 平成25年12月31日)	第61期 (自 平成24年 1月 1日 至 平成24年12月31日)	第60期 (自 平成23年 1月 1日 至 平成23年12月31日)
歯科製品関連事業	22,901	18,458	19,194
工業製品関連事業	2,510	3,373	2,379
その他事業	824	750	691
合計	26,236	22,583	22,266

## ■ 地域別売上高

(単位：百万円)

	第62期(当連結会計年度) (自 平成25年 1月 1日 至 平成25年12月31日)	第61期 (自 平成24年 1月 1日 至 平成24年12月31日)	第60期 (自 平成23年 1月 1日 至 平成23年12月31日)
国内	5,723	5,555	5,366
北米	4,752	3,578	4,208
アジア	3,063	3,989	3,056
ヨーロッパ	8,660	5,945	5,994
その他	4,036	3,514	3,640
合計	26,236	22,583	22,266

## 売上高

(単位：百万円)

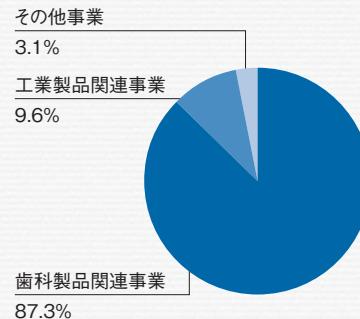


## 経常利益

(単位：百万円)



## 事業の種類別売上高比率



## 当期純利益

(単位：百万円)

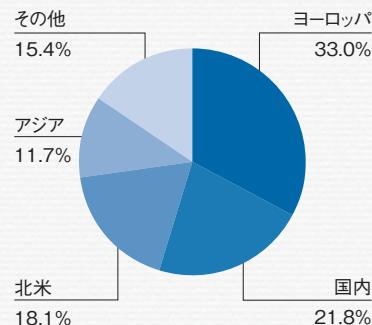


## 純資産

(単位：百万円)

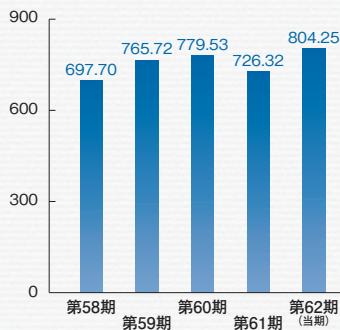


## 地域別売上高比率



## 1株当たりの当期純利益

(単位：円)



## 1株当たりの純資産

(単位：円)



# 連結決算の状況

## ■ 連結貸借対照表(要旨)

(単位：千円)

科 目	当 期	前 期
	(平成25年12月31日現在)	(平成24年12月31日現在)
<b>■ 資産の部</b>		
流動資産	34,809,966	29,940,205
固定資産	15,895,511	12,929,419
有形固定資産	5,243,182	4,601,006
無形固定資産	697,286	331,453
投資その他の資産	9,955,041	7,996,960
資産合計	50,705,477	42,869,624

## ■ 負債の部

流動負債	5,624,259	3,622,758
固定負債	495,397	416,544
負債合計	6,119,656	4,039,302

## ■ 純資産の部

株主資本	42,743,385	38,952,283
その他の包括利益累計額	1,542,873	△303,109
新株予約権	45,976	28,369
少数株主持分	253,585	152,779
純資産合計	44,585,821	38,830,322
負債純資産合計	50,705,477	42,869,624

## ■ 連結損益計算書(要旨)

(単位：千円)

科 目	当 期	前 期
	(自 平成25年1月1日 至 平成25年12月31日)	(自 平成24年1月1日 至 平成24年12月31日)
売上高	26,236,358	22,583,136
売上原価	10,462,938	9,038,389
売上総利益	15,773,420	13,544,746
販売費及び一般管理費	8,229,769	6,883,286
営業利益	7,543,650	6,661,460
経常利益	8,323,572	7,036,785
税金等調整前当期純利益	7,827,827	7,019,277
法人税、住民税及び事業税	3,541,757	2,752,038
法人税等調整額	△486,640	△93,672
少数株主損益調整前当期純利益	4,772,709	4,360,911
少数株主利益	37,240	20,315
当期純利益	4,735,468	4,340,596

## ■ 連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

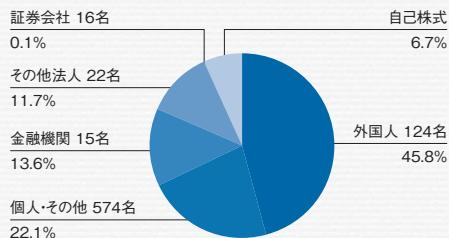
(単位：千円)

科 目	当 期	前 期
	(自 平成25年1月1日 至 平成25年12月31日)	(自 平成24年1月1日 至 平成24年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,126,410	4,439,599
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,410,445	△1,736,462
財務活動によるキャッシュ・フロー	△932,644	△1,451,957
現金及び現金同等物に係る換算差額	663,719	998,397
現金及び現金同等物の増減額(減少：△)	447,039	2,249,577
現金及び現金同等物の期首残高	10,439,658	8,190,080
現金及び現金同等物の期末残高	10,886,698	10,439,658

# 株式の状況 (平成25年12月31日現在)

- 発行可能株式総数……………25,000,000株
- 発行済株式の総数…………… 6,283,960株
- 株主数…………… 752名

## ■株式分布状況



## ■大株主 (上位10名)

株主名	持株数	持株比率
ザチースマンハッタンバンクエヌエイロンドンエスエルオムニバスアカウト	412千株	7.0%
ナカニシE&N株式会社	302千株	5.1%
中西崇介	286千株	4.9%
中西千代	286千株	4.9%
ビービーエイチフォーフィデリティロープライズストックファンド (プリンシパルオールセクターサポートフォリオ)	250千株	4.3%
ジェービーモルガンチェースバンク385174	241千株	4.1%
株式会社オフィスナカニシ	208千株	3.5%
ステートストリートバンクアンドトラストカンパニー	193千株	3.3%
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	187千株	3.2%
中西英一	187千株	3.2%

(注) 1. 当社は、自己株式を418,694株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。  
2. 持株比率は、自己株式(418,694株)を控除して計算しております。

# 会社概要 (平成25年12月31日現在)

社名 株式会社 **ナカニシ** / **NAKANISHI INC.**

設立 昭和26年2月

代表者 代表取締役社長 中西英一

資本金 867,948,542円

従業員数 751名(正社員579名)

本社 栃木県鹿沼市下日向700番地

事業所 本社・工場/東京事務所

大阪事務所

ドバイ事務所(UAE)

モスクワ事務所(ロシア)

主要関係会社 NSK-America Corp.(アメリカ)

NSK Europe GmbH(ドイツ)

NSK France S.A.S.(フランス)

上海弩速克国際貿易有限公司(NSK Shanghai Co., Ltd. 中国)

NSK Oceania Pty. Ltd.(オーストラリア)

NSK United Kingdom Ltd.(イギリス)

NSK Nakanishi Dental Spain S.A.(スペイン)

主要取引銀行 足利銀行、みずほ銀行、三菱東京UFJ銀行、三井住友銀行

役員

(平成26年3月28日現在)

代表取締役社長 中西英一

代表取締役副社長 中西賢介

専務取締役 尾上俊治

社外取締役 野長瀬裕二

常勤監査役 豊玉英樹

監査役(社外) 染宮守

監査役(社外) 澤田雄二

## 株主メモ

- 事業年度** 1月1日から12月31日まで
- 定時株主総会** 毎年3月中
- 配当金受領株主確定日** 期末配当金 12月31日  
中間配当金 6月30日 ※中間配当の実施を取締役会で決議した場合
- 株主名簿管理人** 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号  
三井住友信託銀行株式会社
- 郵便物送付先** 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
- 電話照会先** 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)  
取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店及び全国各支店で行っております。
- 単元株式数** 100株
- 株式取扱手数料** 単元未満株式買取手数料…………… 無料
- 公告方法** 電子広告 <http://www.nsk-nakanishi.co.jp>  
ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
- お知らせ**
- ・住所変更、単元未満株式の買取等のお申し出先について  
株主様の口座のある証券会社にお申し出ください。  
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。
  - ・未払配当金の支払いについて  
株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。
  - ・「配当金計算書」について  
配当金お支払いの際にご送付しております「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。確定申告をなされる株主様は大切に保管ください。  
ただし、株式数比例配分方式をご選択いただいている株主様につきましては、源泉徴収税額の計算は証券会社等にて行われます。確定申告を行う際の添付資料につきましては、お取引の証券会社にご確認をお願いします。
- ホームページアドレス** <http://www.nsk-nakanishi.co.jp>